

2024年度 一般選抜 I期

〔英語〕

<解答例>

問1：②

問2：④

問3：この銃撃は、2022年7月8日の午前11時31分に、駅前の道路で、安倍（67歳）が参議院議員選挙の候補者のために演説を行っていた時に起こった。

（原文：「The shooting occurred at 11:31 a.m. on July 8, 2022, on a street in front of the station when Abe, 67, was making a speech on behalf of a candidate in the House of Councillors election.」）

問4：set up a dozen meters from the shooting site

問5：③

問6：①

問7：to

問8：「山上が置かれていた状況がどんなものであったにせよ、暴力に訴えることは絶対に間違っている。」

（原文：「No matter what circumstances Yamagami was under, it is absolutely wrong to resort to violence.」）

<配点：計50点>

問1：4点 問2：4点 問3：10点 問4：8点

問5：4点 問6：4点 問7：6点 問8：10点

<出題のねらい>

今回は、安倍晋三元首相の銃撃事件から1年後の献花台の様子と事件の振り返りについて述べている新聞記事から出題しました。本試験問題の主たるねらいは、出題文の内容を正確に理解しているか、高校までに学習している基本的な英文法をきちんと理解しているか、文意を捉え正確に和訳できるか、といった総合的な英語力をはかることです。とくに配点の高い英文和訳2問は、挿入句や構文などの文法をきちんと理解し、正確かつ自然な日本語に訳すことができるかどうかをはかる問題です。記事の内容は、日ごろから新聞やテレビの報道に接していれば、ある程度推察できるものであり、英語力のみでなく、時事問題や政治問題への関心や理解をはかるねらいもあります。

[公民]

<解答例>

【1】

問1：い 問2：プライバシー 問3：あ
問4 [1] う [2] い [3] え
問5 [1] え [2] あ [3] え
問6：う 問7：ICT 問8：マイナンバー 問9：あ

【2】

問1：い 問2：学校 問3：あ 問4：リコール
問5：え 問6：う 問7：え 問8：う

<配点：計50点>

【1】

問1、問3、問4 [1] ~ [3]、問5 [1] ~ [3]、問6、問9 : 各2点×10=20点
問2、問7、問8 : 各3点×3=9点

【2】

問1、問3、問5 : 各2点×3=6点
問2、問4、問6、問7、問8 : 各3点×5=15点

<出題のねらい>

【1】「新しい人権」をテーマに、法律と私たちの生活とのつながりを意識してもらうことをねらいとしました。新しい人権は憲法に明示されているわけではありませんが、時代の変化とともに保障されるべきとされる諸権利を指します。そのうち今回は、環境権、知る権利、プライバシー権を取り上げました。あわせて時代背景に関する問題を出題することで、なぜそのような権利の保障が求められるようになったのかを考えてもらいました。

【2】「地方自治」について出題したねらいは、私たちが参画する機会が多く、民主主義の仕組みを実感しやすいと考えたためです。民主主義はみなさん自身を含め主権者が参画することによって成立することから、権利を行使する場面に関する出題を多くしました。特に「住民投票」については、自治体が投票権を条例で設定できるため、16歳以上としたり外国人にも門戸を開いたり、国政選挙の有権者以上により多くの地域住民の参加を認めていることもあります。みなさんが暮らす地域はどのような仕組みでしょうか。ぜひ「自治」のあり方について主権者として考えてほしいです。

[小論文]

<解答例>

(略)

<配点：計50点>

<採点基準>

解答について、以下の採点基準に基づいて評価する。

採点基準①：設問に対する解答となっているか

採点基準②：自分の立場を具体的かつ明確に示しているか

採点基準③：そのように考える理由・根拠を具体的かつ明確に示しているか

採点基準④：文章が論理的であるか

※ 誤字・脱字等については、減点の対象とする。

<出題のねらい>

学校図書館の蔵書整備に関する新聞記事を読んだうえで、自身の意見を論じる、という出題です。高校生としては身近な話題だと思えますが、地方公共団体の財政という難問が絡んでおり、要領よく、自身の意見とその理由づけを整理し、論述を行う必要があります。問に対する結論だけでなく、その理由付けがより説得的なものとなるようにするためにも、幅広く社会問題への関心を持っておくことが有効になります。

〔国語〕

＜解答例＞

- 問一 (a) さくい (b) ほうじゅう／ほうしょう (c) がかい
(d) はいはん (e) おこた(る) (f) いんぺい
- 問二 (1) ウ (制約) (2) イ (腐敗) (3) エ (服従)
(4) エ (架空) (5) ア (成否) (6) エ (充足)
- 問三 ① ウ ② イ
- 問四 A : ウ B : イ C : ア
- 問五 ウ
- 問六 【最初】民主主義国 【最後】性である。

＜配点：計50点＞

- 問一 各 $2 \times 6 = 12$
問二 各 $2 \times 6 = 12$
問三 各 $2 \times 2 = 4$
問四 各 $2 \times 3 = 6$
問五 各 $6 \times 1 = 6$
問六 $10 \times 1 = 10$

＜出題のねらい＞

民主主義に依拠する政治制度の有する合理性などについての論考を取り上げました。まず、漢字の読み書きについてです(問一・二)。あえて間違えやすいものを選択肢の中に混ぜて出題していますが、いずれも頻繁に用いられる漢字ばかりです。日頃の学習の際にも、漢字の正確な読み書きを意識するようにしてください。

内容については、もちろん一文ごとの意味を精確に把握しようとすることは大切なのですが、あわせて、①文と文のつながり方・関係の仕方、②文章を全体として見たとき、その内部構成がどうなっているのか、③文章全体としての趣旨はどのようなものになるのか、といった点などを意識するようにしてください(問三～六)。